

就労継続支援B型事業所 ウィール社

基本方針

土佐厚生会の会是である「愛情」、「奉仕」、「連帯」を基本理念とし、個人の尊厳を重んじ人権の尊重に努め、一人ひとりのニーズや思い、希望に寄り添っていく支援を行なっていきます。

目標

事業計画が具体的に実施できるよう職員間の意識の共有を図り、「チームワークで築く信頼関係」をスローガンとして職員全員で努力します。また、利用者がエンパワメントできるように、地域での社会生活や社会参加への推進のための支援をします。

定員、作業時間、職員配置状況

1	利用定員	20名		
2	作業時間	8：30	～	16：00
3	職員配置状況	職員常勤	8名（内兼務2名）	職員非常勤 2名

事業計画

- 利用者一人ひとりの人格を尊重して、自己選択、自己判断、自己決定の保障をし、地域社会の一員として自立生活を送るため、就労に必要な知識と技能を高めるための就労継続支援と社会生活支援を行います。
- 個別支援計画に基づき、自立生活への支援を行います。
 - （1）利用者のニーズと課題、目標や支援方法、手段等を明確にし、利用者、家族、支援者が共通の認識で実践できるようにします。
 - （2）入所時、入所後3ヶ月、その後は6ヶ月に1回と定期的に直接の面接をとおして目標設定とモニタリングを行い、目標、課題の達成に努めるとともに、更なる目標に向けて見直しもを行い、支援に努めます。
 - （3）個別支援計画書ができてから、1ヶ月以内の本人および家族への説明を行い、同意を得ることに努めます。
 - （4）利用者個々の健康状態を定期健康診断だけでなく、常に心身の状態を把握すると共に必要に応じ家族や行政、医療機関と連携することに努めます。
- 利用者の自治会や家庭生活での役割を掌握し、その役割が遂行できるように、また社会人としての社会生活力を高めるよう支援します。

4 授産活動での収益と顧客の増加に努めます。

(1) 編集

- ・データファイル及び印刷物仕上り見本のファイルを整理し、ライブラリーとして関係者間で容易に共有、活用できるようにします。
- ・データ入稿からデータ納品へと、新たな作業を模索し、提案営業ができるような方向性を探ります。

(2) 印刷

- ・顧客満足度が上げられるように、品質向上のため工夫をし、印刷技術のスキルアップを目指します。

(3) 受託作業

- ・利用者の60%にあたる多数の方が従事しています。利用者の中でリーダー養成を行い、責任を持った作業遂行ができるようにします。作業能力の向上と作業効率を図り、品質や納期に向けての取り込みが、利用者自身で出来るように努めます。
- ・季節により受託内容や量に変化はありますが、作業態勢や自具などの工夫により、注文に応じ量産に努めます。

(4) 精米作業

- ・品質の良いお米が提供できるように、丁寧な作業を心がけます。

(5) 営業活動

- ・授産収益の増と利用者工賃の向上をめざして、新たな顧客の獲得のため営業活動を行います。

5 利用者26名(定員20人)の確保維持と、稼働率90%以上を目標とします。

- ・市町村の福祉事務所や地域の障がい者団体、社会福祉協議会、地域活動支援センター、近隣のリハビリ関連病院(ケースワーカー等)に出向き、在宅の障がい者情報収集に努めます。

6 利用者が安全で安心できる施設の体制作り、災害や事故防止など、安全対策の徹底に努めます。

- ・こくふゾーン防災計画に沿って、火災だけでなく、地震や津波に対応するため、避難誘導及び消火訓練を年2回、通報及び図上訓練を年2回、地震訓練を年1回実施します。

7 クラブ活動や福祉の村まつりへの参加、花見やクリスマス忘年会等の行事を行います。

8 職員の研修を行い、就労継続支援B型事業所の職員としての資質の向上と育成に努めます。